

# E70 meeting 20221122

## 参加者

永江、後神、七村、原田、江端、高橋

## 報告・議論

- BH1
  - Booster 電源の場所を元あったラックから隣のラックに移動しました
  - これまで1600Vをかけていたのでそれと同じ状態でoperationしたところ、BH1 6Uのgainが低そう（6Dよりも1/4くらい）
- BFT 立ち上げ、チェック（江端くん）
  - かけチャンネルがないか確認中
  - vias を変えることでmissingから回復することがわかった→InputDACをadjustすることにする
  - 現段階のInputDACは、LEDを使って結構前に決めたものか？
  - 全体に与えているHVの値は0.02ずつ調整して、Hitpat上でギザギザがない状態で欠けているチャンネルのInputDACを調整する
- BH2のセグメント間タイミング合わせ
  - Ref. counterを使ってタイミング合わせをしました
- SDC in
  - HVケーブル、GNDケーブル等を配線しています
- SDC out
  - ノイズ落とし
- WC
  - Seg1が水漏れ（蓋周りのコーキング剤に小さな穴）→アンインストールしてコーキングし直し
  - Seg4にカビあり→本日アンインストール、洗浄
  - 他Segにカビがないのか？→しばらくは経過観察
  - 水入れ道具を買い直し
  - 水槽の予備を用意するか
    - カビの問題は、おそらく、これ以降起きないと考えている
    - ただし、その他の作業（コーキング剤剥がし、アンインストール等）で使えない水槽が発生する可能性はあるので、用意したほうがいいと考える
    - 納期・金額（20万円）と相談→調べる（後神さん）
- 七村D論
  - D論が一通りまとまった
  - 来週京都に帰り、永江さんと議論できればと思っている
- 江端修論
  - 今現在学習を進めているGeantシミュレーションモデルは理想的な検出器位置等になっている
  - 育てた機械学習くんはこのデータを用いている
  - しかし、現実の検出器位置はこれとは異なるはず
  - 理想の検出器位置になっているGeantシミュレーションモデルとは異なる検出

器位置でのシミュレーションデータを用意して、育てた機械学習くんがその xyuv 情報から  $p$  を正しく計算できるか試してみた

- 上下流チェンバーの位置を  $x$  方向に間違っていた場合には、確かにアウトプットの  $p$  がずれることがわかった（これは単純に光学の  $dispersion$  の項を見ている）
  
- 福島研究会
  - 1日目：元場さんトーク
  - 2日目：学生トーク
  - 現地参加：原田、江端
  - KEK 旅費、新学術、（学振科研費）で旅費を支払うように手続きをする

## 予定

11/29 (火) 18:00~ : E70 mtg

12/14 (水) 13:20~ : S-2S mtg

12/20 : FIFC

12/20~ : 後神さん出張かも？